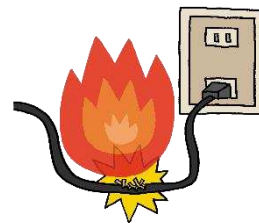




お部屋の地震対策で 家具や火事から 命を守る！



焼津市の補助制度を活用して自宅の地震対策を徹底しましょう！

補助制度その1

家具転倒防止器具等購入費補助金

～自分でできるカンタン対策で安心度 UP～

補助内容：家具転倒防止器具や、ガラスの飛散防止フィルム等を購入した世帯、もしくは工事等を委託した世帯に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

補助上限：購入額・工事額の3分の2（上限2万円）

対象者：焼津市内に家を持つ又は居住する世帯
（過去に同種の補助金又は、「家具等転倒・落下防止器具取付サービス事業」を利用した世帯を除く）

申請期限：令和9年2月19日（金）※先着順・予定枠に達し次第終了します。

《対象器具参考例》

- ・ つっぱり棒、転倒防止金具、転倒防止ジェル
- ・ ガラスの飛散防止フィルム
- ・ 感震ブレーカー

（一般財団法人日本消防設備安全センターが認証するもので、電気工事が不要な簡易タイプ）



▲市HP



補助制度その2

感震ブレーカー等設置推進事業

～地震後の火災から家を守る～

補助内容：業者に依頼して感震ブレーカー（電気工事が必要な分電盤タイプ）を設置する世帯に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

補助上限：感震ブレーカーを設置する費用の3分の2（上限2万円）

対象者：焼津市内に家を持つ又は居住する世帯
（過去にこのサービスを使った世帯を除く）

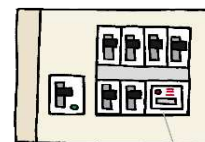
申請期限：令和9年1月15日（金）※先着順・予定枠に達し次第終了

《感震ブレーカーとは》

震度5強以上の地震を感知すると、分電盤のブレーカーを強制遮断して電源を止める装置です。これをつけることで、「通電火災」を予防できます。



▲市HP



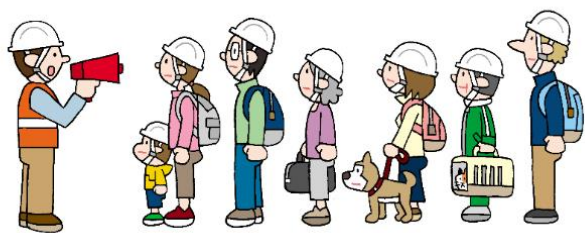
感震センサー

★詳細は地域防災課（054-623-2554）までお問い合わせください。

★申請書配布：消防防災センター、各地域交流センター、焼津市役所 2F 受付、大井川市民サービスセンター

災害時は安否確認が

重要です!!



～大切な人との再会のために～

◆安否確認とは？

災害時に「生存状況」や「居場所」を確認することです。安否が分からない人がいた場合、探したり、身元が分からない人と照会したりするための重要な手がかりとなります。

◆安否確認の対象となる人は？

地域に住んでいる人および、その時たまたま地域にいた人です。全員の安否が確認できることが、災害復興のために重要となります。



◆安否確認から避難所の開設まで

安否確認は、災害が起こった直後に、全員を対象に行います。

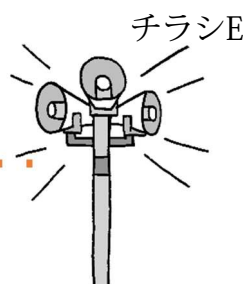
★焼津市作成の「わが家の安否確認カード」は安否確認のためのツールです。

「わが家の安否確認カード」の情報は、災害後の救助活動や消火活動、安否確認などの初動対応の際に活用されます。生活する場所を失った方々が発生した場合は、避難所を開設し、避難者の受付を行います。避難所受付においては、改めて避難者の受入手続きが行われます。

自治会（ ）区（ ）町内会（ ）組（ ）				※役員使用欄(受付等に使用) 受付No. ()	
氏名 (※提出者)				提出日時	
連絡先 (※提出者)				年 月 日 時 分	
家族・世帯の総人数	人	安否確認できた人	大人	人	
安否不明家族の人数 ※下段に詳細を記入してください。	人		高校生	人	
			中学生	人	
			小学生	人	
自宅の状態 / ☐ 居住可能 ☐ 半壊 ☐ 全壊			未就学児	人	
安否不明の家族について				※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
名前	性別	年齢	その他伝えたい情報		
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			

同報無線が聞こえないとき どうする？

～多様な情報収集～



緊急時、屋外にいる人に情報を伝えるための手段として活躍する同報無線。焼津市では200ヵ所設置されていますが、屋内にいる場合や、場所・風向きによっては聞こえにくいこともあります。

災害時に素早く情報を入手し、安全を確保できるように、日頃から多様な情報収集方法を把握しましょう。

◆同報無線 音声応答サービス

【054-656-2727】に電話すると、過去2回分の同報無線放送を聞くことができます。通話料は自己負担です。



放送が聞こえなかった、放送をもう一度聞きたいというときに便利です。

◆焼津市ホームページ

焼津市のホームページで、同報無線の放送内容を、文字で掲載しています。右上のコードから、確認できます。



▲焼津市ホームページ

◆やいづ防災メール



同報無線の放送内容、地震・津波情報、気象情報、火災情報などをメールで受け取ることができます。

利用する場合は、右上のコードから登録をお願いします。



▲やいづ防災メール
登録案内ページ

◆焼津市 LINE 公式アカウント

焼津市の様々な情報に加え、防災情報、同報無線の放送内容などやいづ防災メールと同じ内容を受け取ることができます。

右上のコードを読み取り、焼津市と友だち登録をしてください。



▲登録はこちら

◆テレビのdボタン

サイレンを伴う緊急放送の場合は、テレビのデータ放送で、災害情報をはじめとした地域の情報を確認できます。



もしもの備えが命を守る!



いつ起こるかわからない災害に対し、備蓄はできていますか？
 発災後は、必要な物資が届くまで時間がかかる場合があります。
 自分や家族の命を守るために、我が家の備蓄を考えておきましょう。



高齢者世帯

- チェック
- ☐ 介護食などのやわらかい食品
 - ☐ 常備薬
 - ☐ お薬手帳
 - ☐ 杖
 - ☐ 老眼鏡
 - ☐ 防犯ブザーや笛 など



非常持出品 3日分

災害後、最初に持ち出すもの。
 約3日分を避難バッグに入れておきましょう。

- チェック
- ☐ 非常食 調理不要のもの 3日×人数
 - ☐ 飲料水 1日2～3ℓ×3日×人数
 - ☐ 感染症対策品 マスク、消毒液、体温計など
 - ☐ 携帯トイレ 1日約5回×3日×人数
 - ☐ 貴重品 現金、通帳、保険証の写しなど
 - ☐ 携帯電話・携帯ラジオ 充電器、バッテリー、乾電池含む
 - ☐ 日用品 トイレトーパー、ライター、タオル、生理用品など
 - ☐ 安全用品 懐中電灯、ヘルメット、軍手など



子育て世帯

- チェック
- ☐ 液体ミルク
 - ☐ 使い捨て哺乳瓶
 - ☐ 離乳食
 - ☐ オムツ
 - ☐ おしりふき
 - ☐ 幼児向けおやつ
 - ☐ 母子手帳・お薬手帳 など

マザーズバッグは、
 非常時に持出用として
 利用できます



あなたの家庭に合った 非常持出品を考えよう

災害直後に必要なもの

- チェック
- ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----

あなたの家庭に合った 備蓄品を考えよう

災害後1週間で
 必要なもの

- チェック
- ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----

全世帯の必需品

- チェック
- ☐ 食料 レトルト食品、缶詰など調理して食べるもの 4日×人数
 - ☐ 飲料水 1日2～3ℓ×4日×人数
 - ☐ 簡易トイレ、携帯トイレ 1日約5回×4日×人数
 - ☐ 調理器具、簡易食器
カセットコンロ、カセットボンベ、割箸、紙皿、ラップなど
 - ☐ 日用品 ウェットティッシュ、ゴミ袋など
 - ☐ 着替え、下着
 - ☐ ランプ、ランタン



高齢者世帯

- チェック
- ☐ 大人用 紙パンツ
 - ☐ 予備のめがね
 - ☐ 予備の入れ歯
 - ☐ 入れ歯ケース
 - ☐ 入れ歯洗浄液
 - ☐ ヘルプマーク

など



備蓄品 7日分

避難所や自宅で約一週間生活するためのもの。
 家屋が被災しても取り出せる場所に保管しましょう。

子育て世帯

- チェック
- ☐ 粉ミルク
 - ☐ 飲料水 (粉ミルク用)
 - ☐ 離乳食
 - ☐ 抱っこひも
 - ☐ ブランケット
 - ☐ 生理用品
・母乳パッド
 - ☐ おもちゃ

など



★ 上記は一例です。ご家庭の実情に合わせて備蓄しましょう。

ローリングストックで 食品・日用品も無理なく備える

- ① 少し多めに備蓄 ② 使う
③ 買い足す



このサイクルで、
 期限が短い食品
 や日用品の備蓄
 ができます。

携帯トイレは絶対備蓄!

発災後は、高い確率でトイレが使え
 なくなります。災害に備えて、携帯トイ
レや簡易トイレを備蓄しましょう。



▲携帯トイレ
 吸水シートや凝固剤で水分を
 安定させる袋タイプのもの。



▲簡易トイレ
 持ち運び可能な、便座付きの小型トイレ。
 凝固剤もセットで備蓄が必要。

災害時のトイレ問題は深刻です!!



発災直後、家庭のトイレは高い確率で使えなくなります。避難所には仮設トイレが設置されますが、状況によっては混み合い、長時間待つ場合があります。

トイレに行くことを我慢するストレスと不安感が重なると、体調を崩すことも考えられます。災害時に備え、自分と家族の健康を維持するために、「携帯トイレ」「簡易トイレ」を備蓄しておきましょう。



簡易トイレ・携帯トイレも備蓄品に加えましょう



簡易トイレと携帯トイレ

コレがあれば災害時も安心じゃ！



●簡易トイレ

便器が使えないときのための、便座付きの小型トイレ。携帯トイレもあわせて備蓄が必要。



●携帯トイレ

洋式便器や簡易トイレ等にセットして使う、袋タイプのもの。簡単に使えて、ゴミとして処理できる。



携帯トイレの使い方

- ① 便器にポリ袋をかぶせ、その上から携帯トイレ（便袋）をセット。



使用後は、携帯トイレだけ交換します。袋は便座に挟みましょう。

- ② 《吸水シートタイプ》
便袋に吸水シートを入れてから用を足す。

《凝固剤タイプ》

用を足す前か後に、凝固剤を振りかける。

使用済みのトイレトーパーペーパーも一緒にに入れて捨てましょう。



- ③ 袋から空気を抜き、口を強く縛る。



- ④ 一般ゴミと分けて保管し、まとめてゴミ処理をする。



携帯トイレの備蓄数の目安

あなたの家族に合わせて計算してみましょう



1日約 **5** 回 × **7** 日 × 家族 人 = 回分

●携帯トイレと一緒に備蓄したいもの

- トイレトーパーペーパー … 常に1袋多めにストックしておきましょう。
- ウェットティッシュ・消毒液 … 手を洗う代わりに、手拭きや消毒に使い、清潔にしましょう。

ペット動物の災害対策 準備ができていますか？

災害は、いつどんな状況で起こるか分かりません。いざという時、人間の避難を考えるだけでも厳しい状況が考えられます。

そこへ犬や猫などを連れて避難するとなれば、かなり困難な状況が予想されます。

(飼い主の役割)

飼い主は、避難が必要な災害が発生した場合には、できるだけ**同行避難**及びペットの**適切な避難場所を確保**することが必要となります。

そのためには、ペットが社会の一員としての適性をもつべきであることを認識し、事前に**同行避難**のために**必要なしつけ**や**健康管理**を行うとともに、ペット用の**避難用品**や**備蓄品**を確保しておくことが重要です。

また、住まいの防災対策や自分達の地域では、どここの場所に同行避難が可能なのか、事前に確認しておくことも大切です。



普段から心がけておくこと

◆ 身元確認ができるものを身につける

飼い主とはぐれ、保護された際に飼い主の元に戻るよう所有者明示をしておきましょう。

- 首輪と迷子札
- 鑑札や狂犬病予防注射済票
- マイクロチップ

◆ 基本的なしつけ

避難所には動物を嫌いな人や飼っていない人も大勢います。他人の迷惑にならないように普段からしつけをしておきましょう。

- 「待て」「お座り」「伏せ」などのしつけを行う
- ケージ等の中に入ることを嫌がらないように慣らしておく
- 不必要に吠えないようしつけを行う
- 人や他の動物を怖がらないようしつけを行う

◆ 健康管理

避難所では、多数のペットが集まり、他の動物との接触が多くなるため、普段からペットの健康管理に注意し、ペットの健康、衛生状態等を確保しておきましょう。

- 狂犬病などの各種予防ワクチンの接種を行う
- 寄生虫の予防・駆除を行う
- 不妊・去勢手術を行う



備えておくこと

◆ 1週間分のフードと水、食器

ペット用は避難所に備蓄していないため、1週間分は必要。ドライフードや缶詰など長期保存できるものを用意しておきましょう。

◆ 療法食、薬

ペットの免疫力等が低下し、病気を発症しやすくなります。

◆ ケージやキャリーバック

避難所で他人や他のペットに迷惑にならないため日頃からケージに慣らしておきましょう。

◆ 飼い主とペットのツーショット写真、健康メモ

ペットや飼い主を捜すのに役立ちます。また、既往症、健康状態やかかりつけの動物病院などの情報は病気の治療等に役立ちます。

◆ 予備の首輪、リード、排泄処理用品、猫砂、ペットシート、バスタオル、ブラシ、ガムテープ 等



一般社団法人 Shizuoka Animal Care Society

静岡県動物保護協会

問い合わせ先

〒420-0838 静岡市葵区相生町 14 番 26-3 号
TEL 054(251)6036

提出期限 **令和 8 年 10 月 19 日（月）** まで
 FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和 8 年度 焼津市地域防災訓練

実施計画書

名 称		第	自主防災会
訓練担当者：氏名		Tel	—
訓練日時	令和 8 年 12 月 6 日（日）午前 9 時		
自主防本部開設場所 ※大井川地区は自主防 総括本部開設場所	場所（ ） ※市災害対策本部との情報伝達収集訓練のため、自主防協力班員（市職員）を 派遣する場所です。		
指定（緊急）避難場所・ 一時避難場所	避難を予定している避難場所は、すべて記入してください。 その際、避難場所の管理者等へは事前承諾をお願いします。		
安否確認場所 （訓練実施場所）	複数ある場合は、すべて記入してください。		
住民参加人数（想定）	人		
訓練内容	訓練詳細		
（任意記入）訓練のアピールポイントや最重点項目に対する取り組みなど記入してください。			
メディア等の撮影可否		※いずれかに○をお願いします。 可 ・ 否	

令和8年 10 月 19 日(月)までに、メール、FAX または地域防災課窓口へご提出ください

FAX:625-0132 メール: tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和8年度 焼津市地域防災訓練

防災資機材借用要望書

第 自主防災会 担当者 氏名

日中に連絡が取れる連絡先(携帯電話等) 電話

別紙の『貸出用防災資機材一覧』にない資機材の記入はご相談ください。

●防災資機材借用要望欄

※ AED 及び訓練用人形の借用を希望する場合は、消防団派遣依頼書にその旨ご記入いただき、10 月 19 日までに、各分団長へご提出ください(消防団員が AED の訓練を実施します)。

番号	資機材名	要望数

注意事項

・資機材受け渡し期間:11 月 30 日(月)~12 月4日(金) 8:30~17:15

・資 機 材 返 却 期 間:12 月 6 日(日)12:00~15:00

12 月 7 日(月)~12 月 11 日(金)8:30~17:15

※返却の際は、必ず受付、または近くの職員に声をかけてから返却してください。

・各自主防災会からの依頼状況によってはご要望に応じられない場合もあります。

その場合は、11 月 9 日(月)までに当課よりご担当者様へ連絡いたします。

貸出用防災資機材一覧

【焼津市所有資機材】

番号	資機材	数量	備考
1	倒壊家屋訓練用セット (訓練用屋根・模擬タンス・ダミー人形一式)	1セット	中型(2t)程度のトラックが必要です。
2	ダミー人形	3体	
3	煙体験ハウス	1セット	軽バン又は軽トラック程度の車両が必要です。
4	訓練用水消火器	180本	
5	消火バケツ	30個	
6	三角巾	100枚	
7	毛布	100枚	
8	担架	10台	
9	組立水槽	5基	
10	炊き出し釜セット(まかない君)	2セット	貸出時に取り扱い説明をします。

【避難所開設訓練用資機材】(避難所開設訓練を実施する場合)

番号	資機材	数量	備考
11	段ボール製間仕切りセット	5区画	
12	段ボールベッド	5セット	
13	段ボールハウス	1セット	2箱/セット
14	簡易テント	10張	
15	災害用ワンタッチトイレ	10セット	ワンタッチテント含む

※ 数に限りがありますので、希望が多い場合は数量の調整、または過去の貸出履歴等を考慮し決定させていただきます。

※ AED 及び訓練用人形の借用を希望する場合は、消防団派遣依頼書にその旨ご記入いただき、各分団長へご提出ください(消防団員が AED の訓練を実施します)。

⇒派遣依頼書へは、備考欄に AED と人形を何セット希望が記載して提出してください。

「訓練支援チーム」の派遣について

12月6日(日)の焼津市地域防災訓練で、訓練支援チームを編制、派遣し、各自主防災会が実施する訓練に支援を行います。

つきましては、本資料をご一読の上、支援チームの派遣を希望される場合は、別紙の「訓練支援チーム」派遣要望連絡票」をご提出ください。

連絡票をご提出くださいました自主防災会様には、派遣の可否を 10 月30 日(金)までにお伝えします。派遣の時間帯については、後日、調整をさせていただきますのでよろしくお願いします。

※先着順ではありません。

◎派遣を要望される場合は、

**『訓練支援チーム 派遣要望連絡票』を10月 19 日(月)
午後5時までに、地域防災課へ提出してください。**

FAX:054-625-0132

メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

(ご一読ください)

1. 派遣先を早期に決定するよう調整いたしますが、並行して各自主防災会による訓練立案を進めてください。
2. 派遣要請の有無に加え、より多くの支援を行うために行程なども含め、総合的に派遣先を調整させていただきます。

防災部地域防災課 防災対策担当 和田
電話:623-2554 FAX:625-0132
メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

『訓練支援チーム』一覧

※各開始時間は目安です。派遣先が複数となる場合は、場所によって開始時間が前後する可能性がありますので予めご了承ください。

(派遣先確定後、個別に調整します)

※希望時間が重複した場合については調整の上、決定いたします。

	種 類	担 当	概 要	派遣 先数	留 意 事 項	希 望 時 間 帯
1	出前講座	地域防災課	熊本県支援派遣 報告(講話)	3	プロジェクターを使用しますので、屋内への派遣をお願いします。 訓練1週間前を目安に、聴講者の人数をご連絡ください。	① 9時00分～ ② 10時00分～ ③ 11時00分～
2	訓練支援	地域防災課	地震体験車	3	雨天時不可 。中型トラックの入る、平坦の敷地(アスファルト・コンクリート)をご用意ください。 ※移動準備を含めたスケジュールのため、実働時間は 20～30分です(体験可能な推定人数:30～40名程度)。	① 9時00分～ ② 10時00分～ ③ 11時00分～
3	出前講座	地域防災課	・防災啓発の出前講座 ・イメージ TEN	2	プロジェクターを使用しますので、屋内への派遣をお願いします。 訓練1週間前を目安に、聴講者の人数をご連絡ください。	① 9時30分～ ② 10時30分～
4	訓練支援	水道総務課	応急給水車 (災害時給水体験)	2	・水道事業が重要給水施設として指定している指定避難所が対象。その他の場所を希望する場合は要相談。※1 ・給水車1台、公用車2台(計3台)の駐車場が確保できること。 ・最大1tの排水が可能であること。	9時30分～
5	出前講座	焼津市消防団 女性消防隊	非常食、自作トイレづくりの アイデア(講話、体験)	2	11月9日までに、聴講者の人数をご連絡ください。	① 9時30分～ ② 10時30分～
6	訓練支援	焼津市焼津 赤十字奉仕団	炊き出し支援など (要相談)	1	・内容に応じて、炊き出しができるスペースや部材の用意をお願いする場合あり。 ・事前の打合せを行う。	派遣先自主防災会との 調整のうえ時間を決定
7	出前講座	環境課	ペット防災、災害ごみ収集 について	2	プロジェクターを使用しますので、屋内への派遣をお願いします。 訓練1週間前を目安に、聴講者の人数をご連絡ください。	① 9時30分～ ② 10時30分～
8	出前講座	建築住宅課	被災建築物応急危険度判定 と旧耐震の木造住宅の 耐震化	1	プロジェクターを使用しますので、屋内への派遣をお願いします。 訓練1週間前を目安に、聴講者の人数をご連絡ください。	派遣先自主防災会との 調整のうえ時間を決定

※1・ 豊田小、東益津小、大富小、和田小、黒石小、大井川西小、焼津中、大村中、小川中、港中、大井川中

提出期限 令和8年 10 月 19 日(月)まで(必着)
FAX:625-0132 メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

「訓練支援チーム」派遣要望連絡票

※派遣要望は、各自主防災会で「1件まで」です。

※各開始時間は目安です。派遣先が複数となる場合は、場所によって開始時間が前後する可能性がありますので予めご了承ください(派遣先確定後、個別に調整します)。

※希望時間が重複した場合については調整の上、決定いたします。

◎氏名:

◎自主防災会名: 第 自主防災会

◎電話:

希望するチーム に○を入れて ください。	担 当	派遣 先数	希 望 時 間 帯 ()に○を入れてください。
	熊本県支援派遣報告(講話) (地域防災課)	3	① 9時00分～ () ② 10時00分～ () ③ 11時00分～ ()
※雨天時不可	地震体験車(地域防災課)	3	① 9時00分～ () ② 10時00分～ () ③ 11時00分～ ()
	・防災啓発の出前講座 ・イメージ TEN (地域防災課)	2	① 9時30分～ () ② 10時30分～ ()
	応急給水車(水道総務課)	2	9時30分～
	・非常食、自作トイレのアイデア (講話、体験) (焼津市消防団女性消防隊) ※併せて、10/19 までに各分団長へ 消防団派遣依頼書をご提出ください。	2	① 9時30分～ () ② 10時30分～ ()
	訓練支援(焼津赤十字奉仕団)	1	※別途調整
	出前講座(環境課)	2	① 9時30分～ () ② 10時30分～ ()
	出前講座(建築住宅課)	1	※別途調整

事 務 連 絡
令和 8 年 9 月 29 日

自主防災会長・自主防災会総括本部長 各位

焼津市防災部地域防災課

アルファ化米の自主防災会への配布について

平素より、当市の防災行政に多大なるご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

また、日頃から皆様には各自主防災組織での資機材の購入、その他維持管理等にご尽力いただいております。有事の際に、円滑な自主防災組織の運営が図られるために、今後も引き続きご協力をお願い申し上げます。

皆様の日頃の自主防災活動の一助となるよう、わずかではございますが、備蓄品を下記の通り配布させていただきます。

記

- 1 配布内容 アルファ化米（わかめご飯）炊き出し用 50 食/箱
 アルファ化米（五 目 ご 飯）炊き出し用 50 食/箱
 アルファ化米（お か ゆ）炊き出し用 50 食/箱
 ※50 食分を一度で炊き上げるセットです。小分けパックではありません。
 ※配布数については、要望集計後に調整させていただきます。
 ※賞味期限は令和 9 年 7 月です。
 ※「おかゆ」は今年度限りの配布です。
- 2 対 象 希望の自主防災会
- 3 配布日時 令和 7 年 11 月 5 日（木）から 11 月 12 日（木）の午前 9 時から午後 5 時
 （土日除く）
- 4 申込方法 別紙「アルファ化米配布希望連絡票」に必要事項をご記入の上、メール、
 FAX または地域防災課窓口へご提出ください。なお希望多数の場合、数量
 を調整させていただく場合があります。ご了承ください。
- 5 申込締切 令和 8 年 10 月 19 日（月）

防災部地域防災課 防災対策担当 和田
電 話：623-2554 FAX：625-0132
メール：tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

焼津市地域防災課宛

申込期限 令和 8 年 10 月 19 日(月) 午後 5 時まで

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

アルファ化米配布希望連絡票

自主防災会名	
担当者名	
電話番号	
希望数	アルファ米(わかめご飯)… 箱 アルファ米(五目ご飯)… 箱 アルファ米(おかゆ)… 箱
受け渡し場所	消防防災センター 1 階 食料備蓄庫 (センター北側)
受け渡し日時	11 月 5 日(木)から 11 月 12 日(木)の 午前 9 時から午後 5 時まで(土日を除く)
備考(連絡事項等)	

市民→組長→町内会→

【任意様式】

「わが家の安否確認カード」集計用紙（自治会・基地用） 訓練当日 3・資料 2-7

[illegible]

災害時情報記録用紙（参加者）

情報ルート 第 自主防災会 自主防協力班

日 時 月 日 時 分

種 別 要請 **報告** その他

内 容 火災 救助 被災状況 物資

その他

詳細を簡潔に記入してください

安否確認

1 安否確認ができた人数

大 人 : 人（内自主防災会役員 人）

高 校 生 : _____人

中 学 生 : _____人

小 学 生 : _____人

未就学児 : _____人

合 計 : _____人

2 安否不明の家族

_____人

※各自主防会で必要に応じて記載してください。

FAX: 625-0132 メール: tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

結果報告書

[illegible]

令和 8 年 9 月 29 日 資料 2

自主防災会長、自主防災会総括本部長 各位

焼津市長 中野 弘道
(防災部地域防災課)

自主防災会保有資機材調査票について（依頼）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より当市の防災行政に、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、各自主防災会保有の資機材について、定期的に数量調査をお願いしています。

つきましては、令和 8 年 12 月 14 日（月）までに、調査票のご提出をお願いします。

なお、本調査票は、次年度以降の焼津市自主防災組織育成強化事業補助金（資機材整備事業）の資料として活用させていただきます。

記

- 1 提出期限 令和 8 年 12 月 14 日（月）
※調査票と併せて、令和 8 年度焼津市地域防災訓練結果報告書
（提出期限同日）のご提出をお願いいたします。
- 2 提出書類 「自主防災会 保有資機材調査票」（別紙）

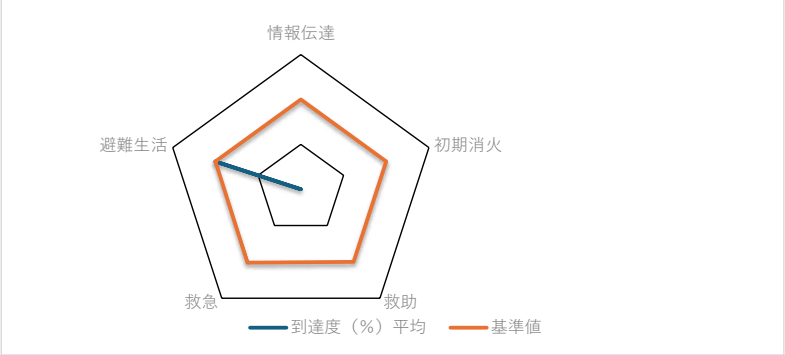
防災部地域防災課 防災対策担当 松永
電 話：623-2554 FAX：625-0132
メー ル：tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

自主防災会 保有資機材調査票

資料 3 - 1

令和8年度		自主防災会		世帯数	#N/A	町内会数	###	評価について 0%=E、0以上25%未満=D、25以上50%未満=C、50以上75%未満=B、75以上100%未満=A、100以上=AA									
区分	種別	品名	新基準	自主防災会 の目安	現数量	到達度 (%)	評価	区分	種別	品名	新基準	自主防災会 の目安	現数量	到達度 (%)	評価		
情報	1	トランシーバー（簡易無線機）	町内会数+2					避難生活	42	照明器具（強力ライト）	50世帯ごとに1						
	2	拡声器（大型）	300世帯ごとに1						43	照明器具（サーチライト）							
	3	拡声器（ポータブル型）	町内会数+2						44	照明器具（投光器）							
	4	拡声器（ハンディ型）							45	照明器具（照明用三脚）							
	5	情報用品 その他（無線機用アンテナ、旗、半鐘、サイレン、ラジオ							46	毛布（搬送用・生活用）	4世帯ごとに1						
	#N/A						47		発電機	100世帯ごとに1							
消火	6	街頭用消火器（10型以上）	30世帯ごとに1						48	コードリール（延長コード含む）							
	7	街頭用消火器格納庫	30世帯ごとに1						49	浄水器	300世帯ごとに1						
	8	消火用可搬ポンプ	町内会数×1						50	給水ポンプ	上限なし						
	9	可搬ポンプ用ホース	町内会数×3						51	給水容器（ポリタンク・給水袋等）	上限なし						
	10	可搬ポンプ用ホース 格納箱	町内会数×3						52	受水槽	300世帯ごとに1						
	11	消火用バケツ	上限なし						53	工具セット							
	12	訓練用水消火器							54	防災用テント							
	13	消火用品 その他（可搬ポンプ用品、消火栓用品、エンジンポンプ							55	防災テント用品	100世帯ごとに1						
	#N/A						56		簡易トイレセット								
救助	14	レスキューセット	上限なし						57	自炊用品（かまど・鍋など）	100世帯ごとに1						
	15	チェンソー	町内会数×1						58	紙オムツ							
	16	エンジンカッター	町内会数×0.5						59	ビニールシート							
	17	パール	町内会数×3						60	ヘルメット							
	18	スコップ	町内会数×3						61	ベスト・腕章・名札・ビブス							
	19	ジャッキ	町内会数×3						62	机							
	20	大ハンマー	町内会数×2						63	防災倉庫	300世帯ごとに1						
	21	梯子（はしご）（脚立含む）	町内会数×1						64	災害用パーテーション							
	22	鋸（のこぎり）	町内会数×3						65	ベッド（段ボール、他）							
	23	つるはし	町内会数×1						66	災害用トイレ用品（便座等							
	24	カケヤ	町内会数×1						#N/A								
	25	鉄線バサミ（ボルトクリッパー）	町内会数×1					67	災害用トイレ消耗品								
	26	とび口	町内会数×1						#N/A								
	27	弁慶（万能斧・トップマントビ）	町内会数×1					68	避難生活用品 その他(自炊用品以外)								
	28	ロープ	町内会数×3						#N/A								
	29	リヤカー	町内会数×2					69	避難生活用品 その他（自炊用品以外） 消耗								
	30	一輪車	町内会数×0.5						#N/A								
	31	誘導灯	町内会数×2					70	自炊用品 その他								
	32	ゴムボート	上限なし						#N/A								
	33	救助用品 その他						71	自炊用品 その他 消耗品								
		#N/A							#N/A								
	34	救助用品 その他 消耗						72	その他用品								
		#N/A							#N/A								
	救急	35	担架	町内会数×1													
36		救急セット	町内会数×2														
37		AED	上限なし														
38		三角巾（練習用）															
39		その他搬送用品															
40		救急用品 その他															
		#N/A															
41	救急用品 その他 消耗																
	#N/A																
食料	73	非常用食料（アルファ化米）（食）															
	74	非常用食料（その他）（食）															
	75	非常用飲料水（L）															

※分類の都合上、〇〇用とされていても他のカテゴリに振り分けされているものがあります



	到達度（％）平均
情報伝達	0.0
初期消火	0.0
救助	0.0
救急	0.0
避難生活	100.0

注記) 下記訓練を中止又は延期する場合は、参加者様へご連絡いたします。

※自治会より1名以上の推薦をお願いします。

令和8年度 自主防救助隊訓練参加者推薦名簿

- 日程 令和8年11月8日(日) 午前9時00分から午前11時30分
- 場所 焼津市消防防災センター 車庫及び訓練場
- 内容 座学：安全管理について説明、心肺蘇生法・応急処置
実技：ロープ結索、怪我人の搬送方法、チェーンソー取扱い、倒壊家屋からの救出
※詳細は後日参加者へ通知致します。

※本市では防災活動における女性参加を推進しており、どなたでも体験可能な訓練内容を予定しております。

自主防災会名	自主防災会	
ふりがな		
氏名		
住所 (アパート名等も記載)	〒 ー 焼津市	
連絡先 (電話番号)	一般電話	
	携帯電話	
自主防災会名	自主防災会	
ふりがな		
氏名		
住所 (アパート名等も記載)	〒 ー 焼津市	
連絡先(電話番号)	一般電話	
	携帯電話	

※個人の情報については、取り扱いに十分注意し、防災関係の業務以外には使用しません。

提出期限 令和8年10月19日(月)

提出先 焼津市地域防災課(消防防災センター2階)

提出方法 持参・郵送・FAX・メール

問合せ先 防災部 地域防災課 防災対策担当

住所 〒425-0041 焼津市石津1-6-1

電話 054-623-2554

FAX 054-625-0132

メール tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

女性の参加也大歓迎です！

二次元コードを読み取ると、
動画を視聴できます。

【動画】自主防救助隊マニュアル(基本編)

